

IC定期券発行機

2007年3月にサービス開始となった、関東共通ICカード「PASMO」に対応可能なICカード処理機を使用したIC定期券発行機を関東鉄道株式会社ほかへ、11台納入した。

主な特長は次のとおりである。

- (1) ICカード処理機はPASMO定期券及び磁気定期券の読取、発行が可能。
- (2) 発行券用券格納部はICカード格納部が2基、磁気定期券格納部を1基、磁気大型券(ロール紙)1巻搭載。
- (3) 本発行機はICカード処理機、操作卓等の各部位が分離独立しているため、駅事務所のスペースに合わせて自由なレイアウトが可能。

IC定期券発行機仕様

項目	仕様
定期券発行	IC定期券、磁気定期券の発行、再発行 払戻、チャージ、定期券情報クリア
ICSF発行	ICSFの発行、再発行 払戻、チャージ
その他機能	発売開始、係員締切、日計締切、再発行登録、 カード内容表示、サービス変更、ICカード回収 オートチャージ設定

IC定期券発行機外観



遠隔監視装置

2009年、遠隔監視・制御端末「μTOP」を使用した遠隔監視制御システムの納入実績はタクシー配車システムを含めて6システムであった。

タクシー配車システム

携帯電話のポケット通信を利用し、タクシーの運行状態の取得及びセンタからの指令による配車が実現可能。

特長

- (1) タクシーメータの状態(空車・貸走など)を自動的に取得し、地図上に表示。
- (2) タクシーにメッセージを送信。
- (3) タクシーは業務用カーナビで配車情報を受信し、この情報から最適なルートを案内。
- (4) 履歴情報をCSV出力・地図出力。

タクシー配車システム

